



6月10日「子どもや歩行者の安全対策の強化を求める要望書」を館山市長に渡しました(要望書の内容は3頁)



ご挨拶

先の館山市議会議員選挙において、多くの皆様のご支援をいただき、三期目の議員活動をさせていただきます。私も公明党は、これまで行ってまいりました、市民の皆様からの、ご意見ご要望を実現するための、行政に対する予算要望書の提出や行政一般通告質問を、今後も欠かさず続けてまいります。

同時に、これまで館山市議会が取り組んでまいりました、行政の監視や政策提案といった、議会の役割と取り組みを、広く市民の皆様にお伝えする作業を、議員自らの成長と合わせ、さらに進めてまいります。館山の農業、水産業、地域産業、伝統産業や観光関連産業の活性化のために、一体となった地域振興策、地域再生計画の具体的な着手を進めてまいります。

また、館山市のあらゆる魅力



令和元年5月街頭演説(要旨)

発信と、地域産品の販売と流通の場である、流通拠点整備を進めてまいります。さらに「道の駅」の建設により館山市内外からの大きな人の流れをつくり、地域経済の活性化、事業者の規模拡大や生産量の増加が、雇用や就業の場を作り出す経済の好循環と波及効果を生み出してまいります。

7月には参議院選挙が行われますが、国の安定は地方から、また安定した国政により、地方の発展が成し遂げられます。

私たち公明党は、地方議員から国会議員まで、全国3000名の議員によるネットワーク政党として、皆様の声が政治に反映できるよう努力してまいります。皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

フォトニュース



6月23日開催の安房支部消防操法大会で、最優秀賞になった第8分団20部の勇姿を消防委員として応援



夏の風物詩となった館野小学校前のヒマワリを6年生と植える



要望を受け移設されたポスト(館山市役所玄関前)



通告質問で取り上げた山本堰

あとがき

今回の会期中、行政側から唐突に二中と三中の統合案が出されました。発端は、耐震不足の三中学校舎建て替えですが、工事中、三中生徒と教職員は二中学校舎に移転となり、二つの中学が併存することになります。おそらく、将来的な生徒数の減少も視野に入れての政策と思われるのですが、現在の二中学校舎は汐入川沿いにあるため、津波被害の想定地域でもあります。説明会では、保護者などから事前に意見やアンケートを取るべきだ等、様々な意見が出されました。

このような、学校統合と校舎建て替えといった大きな問題に対しては、行政はその基本方針を明確に示した上で、意見聴取をする手順が必要で、そして議会はそれらの施策に対し、納得と賢明な判断を下す義務と責任があります。

◎ 龍崎 滋 プロフィール
1954年館山市広瀬生れ/安房高・専修大学卒、家族/母・妻・長男・長女の5人家族
農産物直売所「なのはな村」代表、農産物直売所連絡協議会会長、たてやま緑の仲間たち(農業体験・食育ボランティア)代表。
委員会/総務委員会、建設経済委員会、文教民生委員会、議会運営委員会、各委員長歴任
議会役職/建設経済委員、党役職/内房総支部長